

歯科医院から足が遠のく理由の一つは「治療が痛いから」

最も痛くなく麻酔すら必要としないで歯科医院に通う方法

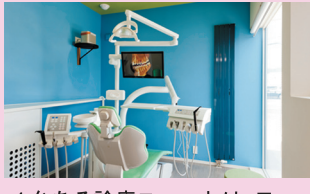
鎌田 俊 シュンデンタルクリニック院長



待合室



キッズルーム



4台ある診療ユニットは、ヨーロッパの厳しい衛生基準をクリアしたドイツ製診療ユニットです。診療ユニットに還流する水や口の中に入る水、診療台清掃に使用する水、全て消毒された水が使用されるようプログラムされています。

歯科医院に向かう際、足が遠のく理由の一つに「治療が痛いから」というのは大きな原因の一つにあげられます。日々診療に携わっていると、患者様の中には痛くない治療を求めている方が大勢いると実感させられます。歯科医もそうですが、患者様も歯を治療する事は本当に骨の折れる作業です。口を開けているだけでも大変なのに、その上に治療が痛いとなると、通院したくなくなる気持ちも十分理解できます。

「痛みの少ない治療に徹底したコダワリを持った歯科医院があれば」、そういった歯科医院を選択するのは当然の事だと思います。それ由に歯科医師は痛くない治療を徹底して追求しています。

●必要量の麻酔でいかに充分な麻酔効果を獲得するか
●麻酔が効きにくい方に対してどのような麻酔薬、麻酔方法を選択するか。
●心臓や神経系に疾患をもっている患者様にどのような麻酔薬を使用するか。

中の痛みを取り除く麻酔方法も、麻酔薬の使い方や方法次第できちんとした除痛（痛みを取り除く）効果が得られる事がわかっています。痛くない歯科治療は確立されているといえます。しかしながら、最も痛くなく麻酔すら必要としないで歯科医院に通う方法があります。

それは歯科疾患の早期発見・早期治療・メインテナンスにつきます。メインテナンスに優るものが無い事は言うまでもありません。お口の中に不安がありましたら、かかりつけの歯科医院でまずはご相談される事を切にお願いいたします。相談だけでも、どの歯科医院も受診可能です。



PROFILE

かまだ しゅん 平成16年岩手医科大学卒業。
平成18年岩手医科大学口腔顎顔面再建学講座歯科麻酔分野。
平成23年岩手医科大学大学院卒業(博士号取得)。平成27年秋田厚生連雄勝中央病院(非常勤)。平成28年岩手医科大学非常勤講師。
同年函館市内にシュンデンタルクリニックを開院。
日本歯科麻酔学会認定医、日本顕微鏡歯科学会、
SJCD (Society of Japan Clinical Dentistry、 歯科スタディグループ)

